JA 茨城むつみタマネギ育苗巡回を行いました

令和 3 年 10 月 19 日、ＪＡ茨城むつみ、全農いばらきと共同で、JA 茨城むつみ玉葱研究会生産者のタマネギの育苗巡回を管内 4 市町で行いました。玉葱研究会は加工業務用タマネギの契約栽培に取り組んでおり、今作で 5 作目となります。

今回の育苗巡回では、9 月上旬に播種をした苗の生育状況を確認しました。
9 月の台風後の猛暑により一部で病害の発生や欠株が見られましたが、生育はおおむね良好で、剪葉※や追肥、薬剤防除といった管理も的確に行われていました。

普及センターからは、育苗中の病害の防除や定植に向けたほ場の準備についての情報を提供しました。生産者からは育苗の管理について、剪葉※、定植の時期についての質問があり、活発な情報交換が行われました。今後は、11 月中旬ごろに定植を行い、来年の 5～7 月に収穫の予定です。

普及センターでは、関係機関と協力してタマネギ導入による経営の安定化を目指す経営体の育成に努めていきます。

※剪葉（せんよう）・・・根の生育の促進や苗の倒伏防止などを目的に、育苗中に葉先をカットする作業。

令和３年１０月２２日　坂東地域農業改良普及センター　畑木駿祐（成長産業）